

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	5-1-1-1
事務事業名 都市計画審議会運営事業				部等名	産業建設部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	建設課
	一般	01-080401002	細々目名	都市計画総務事業	都市計画係
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		
	施策	1	調和のとれた土地利用の推進		
	基本事業名	1	調和のとれた土地利用の推進		

事業概要 実施内容	都市計画に関する施策の協議、審議及び決定を行う。				
根拠法令等	都市計画法 本宮市都市計画審議会条例		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	79,000 円	11 消耗品費	7,320 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	6,500 円	14 使用料及び手数料	円	合計	92,820 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		市民のまちづくり	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	→	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	
都市計画審議会は、市長からの諮問を受け、都市計画の決定・変更にかかる案件及び市が施行する都市計画事業について調査・審議する		指標 (1) 式	審議会の開催回数
		指標 (2) 式	審議会委員の出席延べ人数
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	→	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	
無秩序な市街化を防止し、安全で安心な、住みよい都市の形成を目指して、土地利用や都市施設等の計画の推進を図る		指標 (1) 式	議決及び答申案件数
		指標 (2) 式	協議・報告案件数
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか 適正な制限を基に土地利用の合理的かつ健全な利用が推進される			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	回			1	1	
	活動指標 (2)	人			13	16	
	成果指標 (1)	件			1	0	
	成果指標 (2)	件			4	1	
投入量	事業費	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			93	110
	事業費計 (A)	千円			93	110	
	職員数	人				0.2	0.2
人件費	人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計 (B)	千円			1,675	1,675	
	総事業費 (A+B)	千円			1,768	1,785	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?
法定審議会であり変わっていない
この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?
特に無し

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由, 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由, 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由, 改革改善案へ】
土地利用や都市施設などを総合的・一体的に定めることを通じて、まちづくりの方向性を決定し、都市の健全な発展と秩序ある整備を進めることに繋がる	本市の土地利用や都市施設は、住民や都市計画審議会の意見を反映しつつ、行政がその自主性に基づいて定める必要がある	土地利用や都市施設等を定めることを通じてまちづくりの方向性を決定し、安全・安心・快適に暮らせる都市生活及び機能的な都市活動の基盤づくりとなる対象・意図は妥当である
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由, 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由, 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由, 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
市の将来の姿を描く計画に関する案件の調査・審議するものであり、長期的な取組を必要とするものであるため、成果が見えにくい	市が決定する都市計画については、市の都市計画審議会で審査することから中止・廃止はできない	都市計画法に基づき設置された都市計画審議会であり類似事業はない
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由, 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由, 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由, 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
審議会委員報酬のみであり削減の余地はない	最小人員での事務処理であるため、削減余地なし	都市計画法に基づき設置された都市計画審議会であり、特定の受益者はいない

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	都市計画法に基づき設置された法定審議会であり、都市のあり方を決めてゆく重要な議論の場である 今後も必要に応じて都市計画審議会を開催し、計画的なまちづくりを進めていく																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						